

国労東日本

港区新橋5-15-5
交通ビル4F

国労東日本本部

発行責任者 菊池忠志
編集責任者 樋口孝重

2016年
3月11日
NO. 68

ダイジェスト版

結びつき
つながり生かして
大胆に
国労加入を訴えよう！
HP <http://www.e-nru.com/>

第2回「新賃金・夏季手当」3月11日 交渉開催!

組合

人材育成と技術継承は喫緊の課題、設備投資も大切だが、「人」への投資を大胆に考えるべき！会社の決断を！

人材育成と技術継承は大切な事であり、会社としては新人事・賃金制度ではかなり大胆に決断をし、2年連続の賃金改善も行ってきた。

会社

< JR東日本会社より現状認識が示される! >

- 総額人件費として将来にわたり影響を及ぼすべアについては、中長期的な経営環境を視野に入れて判断しなければならない。昨年・一昨年とは様相が違う。
- 経済動向は、厳しさと不透明感を強めている。
- 第3四半期は、上野・東京ラインや、北陸新幹線開業効果により収入が増加したが、一方で営業費用も伸び、留意する必要がある。
- 取り巻く経営環境は、少子高齢化による生産年齢人口の減少が続くと予想されることから、経営に影響を受けることは避けられない。
- H24年の新人事・賃金制度及び2年連続で実施した賃金改善等が、経営に与える影響を総合的に判断する。
- 世の中の動向を踏まえ、突出感を与えることのないように留意する。

JR東日本の支払能力・体力は充分ある!

JR発足から30年を支え、東日本大震災から5年の復旧・復興に向け奮闘する社員・家族への還元を!

春闘

引き続き職場から
を強めよう!